

本部広報2015-014

2015年6月29日

## ジュニアシート不使用・後席シートベルト非着用によるリスクとは？安全啓発コンテンツをホームページに公開

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗七生）は、ジュニアシートと後席シートベルトの重要性を啓発するコンテンツをホームページに公開しました。

ジュニアシート（学童用のチャイルドシート）やシートベルトは、身近な安全装備の一つですが、その使用率や使用方法には、まだまだ大きな課題が残されています。

一例として、クルマに装備されているシートベルトはおよそ10歳児の平均身長である140センチからベルトが首に掛からず正しく使用することができるため、140センチに達するまでは、ジュニアシートを使用することが安全上必須となります。しかしながら、実際の調査ではまだチャイルドシートの使用義務がある5歳児でさえ、使用率は約4割と低い状況が続いています。

また、後席のシートベルトに関しても依然、一般道では着用率が35.1%（2014年10月調査）で、運転席の98.2%に比べて大きな開きがあります。

本コンテンツでは、ジュニアシートやシートベルトの使用に関する誤った理解や、不使用で引き起こされるリスクを図やイラストを使って分かりやすく解説しています。

なお、今年度のチャイルドシート使用状況全国調査の結果は、7月上旬にリリースする予定としています。

■ジュニアシートはもういらない？ [http://www.jaf.or.jp/eco-safety/junior\\_seat/index.htm](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/junior_seat/index.htm)

■シートベルトが命を守る [http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat\\_safety/index.htm](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat_safety/index.htm)



**ジュニアシート**  
を使わないと...

ラーン、シートベルトをしてるんだから安全だと思うんだけどなあ。ね、ダイキ。

JAFで実施した衝突実験。本物の車を実際にぶつけて、ジュニアシートを使っていない場合のダメージを確かめました。

**実験条件**  
後部座席に後向き乗員のダミー人形(体長100cm)を乗せ、衝突速度40km/hで衝突実験を行った。そのときのダミー人形の骨格も乗車カプセルで撮影し、ダメージを圧力感知器で検出した。JAF-MANUFACTURING/2014/06/29/01

シートベルトが首を圧迫！

シートベルトが背中を圧迫！

大きなダメージを受けるほど、濃いピンク色になる「圧力感知器」がジュニアシートに使用していないシートベルトの締め具合を知らせる装置。



**シートベルトが命を守る**  
後部座席シートベルトの安全で正しい使い方

後部座席シートベルト非着用による3つの危険

後部座席シートベルトを着用していないとどのような危険があるのでしょうか。

実は、自分がけがをするばかりではなく、周りの人も巻き込んで重大な結果に陥る危険性も高いのです。

前のシートの背もたれが、衝撃から守ってくれると思っていた。

後部座席のシートベルトは、同乗者を守るためのものでもあるのだ。

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館